

# 上庄公民館の活動報告（平成28年度）

～平成28年～

## 4月4日（月） 山歩き・歴史講座 in 高須山（上庄公民館）



歴史の見識を深めるために、福井市高須町にある高須山にて山歩きをしてきました。高須山は標高438mで、珍しい竪堀（たてぼり）や郭（くるわ）などがあり、講師の解説を聞きながら歩きました。高須山にある“鷹巣城”は、当時足利軍の大軍と戦い、わずかな兵力で効果的に戦うため“犬”を使ったのだそう。当日は小雨で視界が少し悪く、山頂から日本海を望めなかったため、次回は見るぞ！という参加者の方がおり、山歩きに興味を持っていただけました。

## 4月12日、5月10日、6月7日（火） 花のある暮らし講座（上庄公民館）



3回シリーズで花のアレンジ講座を開講しました。第1回は“スチールグラスで卓上デザイン”、第2回は“ハランで卓上デザイン”、最終回は“フリザーブドフラワー”。講師の方に丁寧に指導いただき、皆さん一人一人世界に1つだけのオリジナルアレンジを作成し、満足な表情をされていました。

## 5月26日（木）、6月15日、29日（水）、7月6日、27日（水） 里芋音頭講習会（上庄公民館）



伝統ある里芋音頭を伝えていただくため、里芋音頭保存会の方々をお呼びし踊り講習会を実施しました。講習会では、レクレーション協会に登録した正式な踊りであり、参加者の皆さんは正面を向いて踊るタイプと、円になって踊るタイプの2種類に取り組んでいました。

**6月5日（日） 第44回上庄地区総合体育大会 球技の部（上庄地区体育協会）**



スポーツの日和の季節がやってきて、今年も地区対抗で競い合う体育大会を開催しました。地区民の融和と健康づくりを目的とし、屋外ではソフトボール・ゲートボール、屋内では卓球、バドミントン、エスキーテニス、バレーボールが開催され、手に汗握る試合も見られ、地区に皆さんは積極的に参加されました。

**6月14日（火） 郡上八幡・街中散策（JA女性部、上庄ふわわ女性の会）**



今年度は岐阜県郡上八幡市へ合同研修に行きました。天候にも恵まれ、アートにふれようと“心の森ミュージアム遊童館”を訪問し、紙皿や紙コップから2ゆれる鳥”の作り方を教わりました。昼食は“しのぶ”にて“けいちゃん”に舌鼓し、明宝ハム工場にも立ち寄り工場見学と物産品を見て歩きました。

**6月19日（日） 親善ソフトバレーボール大会（上庄地区社連協、上庄ふわわ女性の会）**



今年度は総勢7チームが参加し、白熱したトーナメント戦となりました。普段運動をする方も、そうでない方も一緒にソフトバレーボールを楽しみ、今まで交流のない方もコミュニケーションされたり、大変有意義な大会となりました。優勝された御給御友会は2連覇となりさらに繋がりが強くなったようでした。

**7月2日（土） チャレラン大会（上庄地区子ども会育成会、高齢者教室：上庄大学）**



上庄大学の方と一緒に、上庄地区の児童が交流しました。チャレラン大会では、空き缶積みで個数を競ったり、洗面器を的に見立てたお手玉投げ、集中力を試すペットボトル箸落としなどが実施されました。参加賞としてお菓子が配られ、各チャレンジで良い成績だった児童・上庄大学の方々には賞状が配られ、嬉しそうな面持ちでした。皆さん、ご参加ありがとうございました。

**7月15日（金） 上庄地区戦没者合同慰霊祭（上庄地区奉賛会）**



晴れ渡る青空の中、今年度も肅々と上庄地区戦没者合同慰霊祭を執り行うことができました。当日運営にご協力いただきました、実行委員の皆さま、各種団体からご協力いただきました皆さまに対しまして、厚く御礼申し上げます。

**7月29日（金） 福井新聞社見学研修（上庄をよくするつどい）**



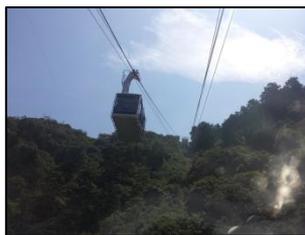
日差しが強い中、地域づくりの一環として、福井新聞社を訪問し、印刷の現場を見学しました。見学では、天井の近くに設置されたレーンを印刷された大量の新聞が送られ、圧巻の風景でした。社員の方から、朝に大きな事故があったりすると、配達の関係上、嶺南の端の方と福井市内の記事の内容が異なることもあるのだそう。参加者の方は熱心に社員の方の話を聞かれています。

**8月6日（土） 上庄夏まつり（上庄夏まつり実行委員会、上庄公民館）**



年に一度の上庄夏まつりが今年も日差しの照り返しが強い中、盛大に開催されました。各種団体から焼き鳥や焼きそばといった出店が目白押しに並び、多くの地区の方々に足を運んでいただきました。会場の中央に設置されたやぐら周辺では、麻那姫音頭に大野音頭と夏の風物詩を輪になって踊っていました。お待ちかねの大抽選会では、今年も豪華景品がずらりと並び、会場の雰囲気はクライマックスになっておりました。

**8月9日（火） 夏休み体験教室 in 岐阜県金華山（上庄地区子ども会育成協議会）**



夏休みの体験教室に、岐阜県にある金華山・リス村・うかいミュージアムを訪問しました。金華山ではロープウェイに乗り、壮大な風景を見ながら山頂まで。リス村では革の手袋をして、餌を手に乗せてもらい入園し、人懐っこいリスとふれあいました。長良川うかいミュージアムでは、鶺鴒のクイズや実際に鶺鴒を見れるブースで子ども達は楽しんでいました。

**8月21日（日） クリーン大作戦&防草シート張り（上庄をよくするつどい）**



地区をきれいにするために、上庄をよくするつどいで清掃活動を行い、甘美な風景を残していくために防草シートの設置を行いました。清掃活動では、想像以上のゴミが集まり、防草シートの設置では事前の雑草抜きに骨が折れました。また暴風がきても剥がれないように、強風対策をしました。ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

**9月25日（日） 上庄地区総合体育大会 陸上競技の部（上庄地区体育協会）**



秋晴れの中、地区内の5分団が集結し、盛大に体育大会を開催しました。大会では、園児によるマスゲーム、大人たちの玉送り、毎年白熱するダイナマイトリレーが繰り広げられました。また、地区の体育振興に寄与した方やスポーツに励まれた方に贈る体育功労者賞や優秀選手賞、奨励賞の授与も行いました。夏の球技の部も含め、総合優勝は第2分団、準優勝は第5分団となりました。

**10月2日（日） 上庄地区敬老会・麻那姫感謝祭（上庄地区敬老会実行委員会・麻那姫実行委員会）**



上庄地区の高齢者の方のご長寿をお祝いする敬老会と、上庄地区の地域づくりの一環としての麻那姫感謝祭を同日に開催しました。敬老会では様々な出し物や抽選会、麻那姫感謝祭では地区の団体・事業所による出店が立ち並び、多くの参加者でにぎわいを見せていました。開催場所のB&G海洋センターがリニューアルオープンしたため、記念式典や饅頭まきも行われました。

**10月19日（水）、20日（木） 修学旅行 in 長野（高齢者教室：上庄大学）**



秋の信州を楽しむ、元気に歩いて健康増進を目標に、長野県にある諏訪大社、上高地、松本城などを訪れました。1日目は、諏訪大社を訪れガイドに案内してもらいながら、樹齢200年の榎の木を見学し、温泉の熱を利用して発行させている味噌蔵・丸高蔵も見学しました。宿泊先は上諏訪温泉「ぬのはん」。2日目は敷地内に無精や忍者に扮した方がいる松本城、壮大な景色が見られる上高地を訪れ、有意義な修学旅行となりました。

**10月26日（水） フラ板で作るオリジナルアクセサリー（上庄公民館）**



地域の大人と上庄小「手作りクラブ」の児童が、フラ板を使ったオリジナルストラップ作りを通して交流しました。配布された方眼用紙に好きな絵を描き、フラ板に乗せ絵を写しました。200度に熱したオーブンで焼き、焼きあがったものを平らになるように押さえ、色とりどりのストラップを付け完成。子どもたちはイラスト作りに苦戦しているようですが、大人たちは“さすが”な作品を作成していました。

**11月13日（日） シバザクラ植栽（上庄をよくするつどい）**



上庄中学校前の麻那姫像の近くにシバザクラを植栽しました。当日は天気恵まれ、肌寒い中でしたが、委員の皆さんにご協力いただき、一つ一つ丁寧にシバザクラの苗を植えていきました。所狭しと植えられたシバザクラを眺め、“きれいに咲くかな”“楽しみです”という声がちらほらと聞こえてきました。皆さま、おつかれさまでした。

**11月19日（土） 歴史に触れる秋の旅 in 長野県（上庄をよくするつどい）**



地域交流をはかるため、長野県伊那市を訪問しました。午前中は、鎌倉時代に遠山家が築いた岩村城を訪問し、歴史的な藍染め職人宅などとともに見学しました。日本三大山城といわれるだけあり、現在でも立派な石垣が残されていました。午後には明智鉄道の大正ロマン号きのご列車に乗り、豪勢な松茸ご飯をいただきました。日本大正村にも立ち寄り、エリア内には1時間程度で散策できる大正時代の建物を含めた街並みが再現されていました。

**12月1日(木) クリスマスリース作り講座(上庄公民館)**



花のある暮らし講座でお馴染みの「3姉妹のお花屋さん hiromi」さんをお呼びし、クリスマスに飾るリースを作りました。普段はあまり使わないモミの木の葉をメインに使い作成しました。作者それぞれで全く雰囲気が異なる作品ができ、お互いの作品を見せ合ったり、並べて写真を撮ったりと楽しみました。

～平成29年～

**1月7日(土) 上庄地区成人式(上庄をよくするつどい)**



今年度で4回目となる上庄地区成人式を盛大に開催しました。スペシャルゲストに当時担任だった尾崎先生と羽生先生をお呼びし、新成人への思いを話していただきました。また、鑑賞型イベントでは、中据にお住まいでリターンされた桑原さんにお越しいただき、「大野に戻ろうと思った理由」「大野の良さ」について話していただきました。成人式終了後には懇親会を開催し、久しぶりに再会する友人と一緒に楽しげに話していました。

**12月22日、1月5日、12日、19日、26日(木)**

**みんなでスポーツ「いやしのヨガ教室」(上庄公民館)**



ヨガでいやしを醸成するために、全5回のヨガ教室を開講しました。ヨガ初心者の方がほとんどでしたが、講師の飛石さんからヨガ動作の丁寧な説明をしていただき、回を重ねる毎に上達している様子でした。呼吸を意識することがコツだということで、静まる和室の中、皆さんの呼吸音が響いていました。

**2月14日（火） 金森長近と越前大野城（高齢者教室：上庄大学）**



金森長近と越前大野城の関係性を教えてもらうため、上庄歴史研究会の前田会長をお呼びし、分かりやす講座を開いていただきました。越前大野城はその昔、1576年から4年がかりで築城され、現在の城は3回目の建築物とのこと。1回目に築城されたものは200年間続き、1775年に大火事に遭ったとのこと。参加者の方は、“そうだったんや” “知らなかったわ” などとこぼされていました。大野にはまだまだ歴史の話が眠っているとのこと、参加者は目を輝かせ聞いていました。

**2月23日（木） 七宝焼きでオリジナルアクセサリを作ろう（上庄ふわ女性会）**



七宝焼きを体験するというので、七宝工房宙（そら）の山村さんをお招きし、1人1人オリジナルの作品を作りました。七宝焼きには焼くと透明になる釉薬（うわぐすり）と透明にならない釉薬があり、使い分けが重要とのこと。参加者は好みの色を重ね、出来上がった形も全て異なり、味が出ていました。

**3月17日（金） 春の山城めぐり（高齢者教室：上庄大学）**



郷土歴史の研究者である上庄歴史研究会の前田氏をお呼びし、春の小山城跡を探索しました。ところどころ雪が残る場所もありましたが、前田氏を先頭に室町時代に守護大名だった斯波氏が築いた城跡を見てきました。敵が攻めにくいよう人工的に掘られた堀切や、建物があつたとされる郭（くるわ）など、当時の面影を漂わせる雰囲気でした。

**3月22日（水） 楽しい落語会（高齢者教室：上庄大学、上庄長生会）**



寒い日が続く中、上庄長生会総会終了後に今年は落語会を開催しました。講師には、福井市の早起きパン屋さんから“はやおき亭 貞九郎”さんをお呼びし、振り込め詐欺や代引き詐欺、結婚詐欺を題材にした落語を披露していただきました。落語には、マナーがあるとのことで、①落ちを言わない、②笑うところでは大きな声で笑う、③落ちがわかったら拍手をする、④携帯電話は 0ff にを守ろうということでした。終了後に自家製のパンを販売していただき、瞬く間に完売となりました。また、落語には種類があり、東京の方の江戸落語、大阪の方の上方落語の2種類に別れるとのことでした。